

「後期高齢者の質問票」の活用におけるアンケート調査結果（回答者 11 人）

問 1 『後期高齢者の質問票』において、いつ結果の説明をしていますか。（複数回答あり）

	人数
健診の受診時	7
健診結果の返却時	2

その他 3

- ・健診受診日の次の受診時（おおむね 2 週間後）※定期受診されていない方はその方の希望日。
- ・特に説明していません。
- ・該当なし

問 2 (1)～(3)において該当するもののすべての口をクリックし、チェックしてください。

(1) 質問 4（固いものの食べにくさ）・5（汁物等でむせるか）からオーラルフレイルの可能性があると判断した場合。（複数回答あり）

	人数
口腔体操を紹介する。	0
誤嚥性肺炎のリスクが高まることを伝える。	7
食事方法のアドバイスをを行う。	4
歯科受診を勧める。	4

その他 1

- ・特に何もしていません

(2) 質問 7（歩く速さ）・8（転倒経験）・9（運動習慣）から運動機能の低下の可能性があると判断した場合。（複数回答あり）

	人数
日常生活の活動（家事・散歩）についてアドバイスする。	6
ウォーキング、ラジオ体操、テレビ体操等、一人で行える運動の紹介。	3
地域の体操クラブや民間のスポーツクラブなどに参加するよう伝える。	1
地域包括支援センターに相談するよう伝える。	2
痛みがある等の場合は、整形外科受診を勧める。	2

その他 1

- ・特に何もしていません

(3) 設問 13（週に 1 回の外出）・14（家族・友人との付き合い）から社会的フレイルの可能性があると判断した場合。（複数回答あり）

	人数
家族・友人との付き合いを確認する。	8
サロンなどの地域活動、趣味のサークル、老人クラブなどを紹介する。	2
地域包括支援センターに相談するよう伝える。	3

その他 1

- ・特に何もしていません

問 3 問 2 の項目以外の質問で対応していることがあれば、ご記入ください。

- ・特になし ・無回答 10